



【学校教育目標】

自ら考え 行動し 挑戦する子どもの育成 ~自考・自行・自挑~



熱中症に気を付けましょう

梅雨を迎えましたが、日差しの強い日もだんだんと増え、いよいよ本格的な夏の訪れを感じ、熱中症が心配な季節を迎えました。学校では、暑さ指数を計測しながら、状況に応じた対応をしていきたいと考えています。ぜひ、ご家庭でもこれからの季節の過ごし方について、親子で話し合ってみてください。

(1) 帽子を着用しましょう

登下校時には、帽子を必ずかぶりましょう。学校でも、休憩時間に外遊びをする際は、赤白帽子をかぶるようにします。また、首元を冷やすクールタオルなどを着用する、下校時に日傘をさすなどの対策をすることもいいですね。

(2) 厳しい暑さの時は、屋内で過ごしましょう

学校でも、暑さ指数が一定以上の数値になった場合は、体育や外遊びを行わず、教室で過ごすようにします。また、教室ではエアコンを活用し、換気を行いながらも適温を保ちます。



(3) 水分をしっかりとりましょう

子どもたちは汗をたっぷりかきます。水分補給のためお茶を持たせてあげてください。また、スポーツドリンクを持たせてあげてもよいでしょう。(熱中症の心配な時期は、学校にスポーツドリンクを持ってきてもよいです。タブレット等食べ物は、アレルギーのある児童への配慮も含め不可とします)

また、持たせる場合は、水筒の取り扱い説明をよく確認して下さい。

水筒の管理にご注意!

ステンレスやアルミなどの金属製の水筒は、使い方によっては、吐き気や下痢などの食中毒を起こす場合があります。

★金たわしやステンレスを使って洗わない

内部に傷がついてそこに汚れがたまり、細菌が繁殖しやすくなります。

★酸性飲料を長時間保管しない

酸性飲料(スポーツ飲料、炭酸飲料、果汁飲料など)により、容器の金属成分が飲み物に溶け出してしまい、中毒を起こす場合があります。

★塩素系の漂白剤はNG!

サビや穴あきの原因になります。台所用の中性洗剤を基本としましょう。

詳細は各水筒のメーカーで確認してください。



水の事故にも気を付けましょう

現在、御幸町内では田に水をはる必要があることや、これまでの雨により、水路の水かさが増えています。

学校でも、子どもたちには、登下校時はもちろん、休日などでも誤って水路に転落することのないように、注意喚起を行っています。

また、町内には川が流れていますが、急な増水もあることから、川に入って遊ぶことのないようにとの話もしております。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、子どもたちに危険な様子が見受けられましたら、一言声をかけてやっていただけるとありがたいです。

この夏も、一人の命も失うことのない夏にしてまいりたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

